

# 難病患者サポート事業 難病当事者・患者会対象 がん教育セミナー

～全国に広げたい！  
難病当事者が行うがん教育～

主催：NPO法人Coco音

共催：一般社団法人 日本難病・疾病団体協議会

病気と  
よりよく  
向き合いたい！

経験を  
活かしたい！

地域の理解を  
広げたい！



## ★ セミナースケジュール

- ▶ 日時：令和5年2月23日（木・祝）13：00～15：30
- ▶ 会場：オンライン開催
- ▶ 参加対象：難病当事者・ご家族、患者会・支援団体役員
- ▶ 定員：20名 ▶ 参加費：無料

## ★ 講座内容

- ① がん教育とは？
  - ② 難病当事者ががん教育に参加できるの？
  - ③ どんな授業を行っているの？
  - ④ 実際に授業を見てみたい～模擬授業  
※先天性ミオパチーなど2名が授業を行います
  - ⑤ グループトーク
  - ⑥ まとめ
- ★講座内容は変更する場合がございます  
★今後必要に応じて語り手養成講座を開催予定

みなさんのご参加  
お待ちしております！



あなたの経験が

子どもたちの生きる力となる

文科省が推進する「がん教育」は  
昨年度までに小中学校が、今年度は高等学校で義務化となりました。  
福岡では、令和元年よりがん教育に難病当事者が外部講師として  
教室に赴き、生きる姿を通していのちの輝きを伝える「生きること  
の授業」を展開し、子どもたちへメッセージを贈っています。  
病気の経験を教育に活かす「がん教育」  
みなさんも参加してみませんか？

## ★参加お申込み ※詳細は別紙ご参照

別紙参加お申込みにご記入の上、FAX  
にて送信か、申し込みフォームにてお  
申し込みください。

## NPO法人Coco音ご紹介

代表：山本美裕紀（看護師、がん、難聴）  
令和元年福岡県にて設立  
難病・がん当事者、医療者でがん教育を展  
開、会員数20名  
年間15校にて授業を実施

がん教育coco音



がん対策基本法に則り文科省が推進する「がん教育」は、昨年度までに小中学校で、今年度は高等学校にて義務化となりました。がんを通して健康的な生活を学び、疾患当事者の体験に触れて命の大切さを学ぶことを目的としています。

がんの体験から命の有限性を通したメッセージは、「今を懸命に生きる」や「悔いのない毎日を」等、偏った指針となる場合があります。

一方難病と共に生きる方々は、工夫や考え方によって困難や生きづらさを乗り越えて行く柔軟な生き方を示しています。令和の時代の子どもたちには、難病と向き合う経験から生まれたメッセージが、生きる力を育む大きな希望になるのではないのでしょうか。

福岡でがん教育を展開するNPO法人Coco音は、難病当事者が参加をし、難病の経験を教育に活かすことによって、自身の病気の向き合い方を大きく変え、病気になったからこそその充実した活動を行っております。難病当事者が参加するがん教育が今後全国に広がることを目的に、今回本セミナーを企画いたしました。

多くの方のご参加をお待ちしております。



## 難病患者サポート事業

難病当事者・患者会対象 「がん教育セミナー」 受講申し込み書

お申込期限2月15日 ★印は必須です

★ お名前		
★ 性別	<input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性 <input type="checkbox"/> その他	
★ 年代	<input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代以上	
★ お立場	<input type="checkbox"/> 難病当事者 <input type="checkbox"/> 患者家族 <input type="checkbox"/> 患者会役員 <input type="checkbox"/> その他 ( ) 差支えなければ疾患名 ( )	
★ 連絡先	メールアドレス	電話番号
患者会所属の方は 団体名をお書きください		
ご質問やメッセージ		



受講申し込み  
フォーム

### ■送り先

FAX : 092-980-1775

Mail : cocoto5510@gmail.com

お問い合わせ : 090-4480-2822 (担当 : 永松)